

542-L 196
[Redacted]

子機可動

対応 - 157H 2機
対応 P10900 154

(MED (FE) 14隊司令部
2009年7月29日)

運用部長
本日夜



イラク復興支援群活動報告

1 8 . 6 . 1

イラク復興支援群

報告項目

- 1 全般
- 2 人員、装備の状況
- 3 現地の治安状況等
- 4 明日の活動予定

全 日 (18年6月1日)

- ◎ サマーワ主力
- 人員・武器・装具員状なし
- 警備態勢： [REDACTED]
- ◆ 医療
 - 外務省等との調整
- ◆ 学校等の公共施設の復旧・整備
 - ・ 学校の改修：
 - 2カ所(サマーワ、ルメイサ)での役務作業
 - ・ 道路の改修：
 - 2カ所(サマーワ×2)での役務作業
 - ・ PHCの改修：
 - サブヌーアPHC施工状況確認(サマーワ)
 - 別紙「サブヌーアPHC施工状況確認」
 - 4カ所(サマーワ×4)での役務作業
 - ・ 給水関連施設の改修：
 - 8カ所(サマーワ×2、ヒドル、ワルカ×2、ルメイサ×2、サマーワ〜ルメイサ間)での役務作業
 - ・ 青年・女性・福祉関連施設の改修：
 - 2カ所(サマーワ、ヒドル)での役務作業
 - ・ 燃料関連施設の改修：
 - 1カ所(サマーワ)での役務作業

全 日 (18年6月1日)

- 宿营地関連施設の整備
 - ・ 宿营地散水
 - ・ ゴミ回収
 - ・ 尿尿汲み取り
 - ・ 環境維持作業
 - ・ 冷蔵・冷蔵コンテナメンテナンス
 - ・ 運河発電機整備
 - ・ コンボイ作業
- 6月1日現在の雇用人員
計458名(累計：469, 273名)※ 細部別表「雇用者」参照
- その他(特記事項)
 - ・ 葉支隊長が、キャンプスマッピーを訪問し、TFM指揮官([REDACTED])、AMTG2指揮官([REDACTED])及びAMTG3指揮官([REDACTED])と会談
別紙「葉支隊長、キャンプスマッピー訪問」
 - ・ 供与RO浄水機により給水車延べ24両に対し約324t(約72,000人分)が配水された。
6月1日まで計71,920t(約15,982,222人分)配水(4.5ℓ/M/人・日換算)

TRAC 3177791-7

1E0系

11-12 SA 100M 及び P 4" と - ? (不対称 流線 あり ?)

全 員 (18年6月1日)

- ① クウェート分遣班
 - ・9次群3波出国手続業務
 - ・天幕返納準備
 - ・部隊交代貨物輸送
 - ・ナビスタ国境通過支援
 - ・業者調査

- ② バックアップLO
 - ・連絡調整及び情報収集
 - ・ACSA申請手続

- ③ バスラLO
 - ・情報要求対応及び定例情報収集
 - ・定例会議出席
 - ・航空輸送調整

- ④ スミッティLO
 - ・情報要求対応等
 - ・各種業務調整等
 - ・各種ミーティング等

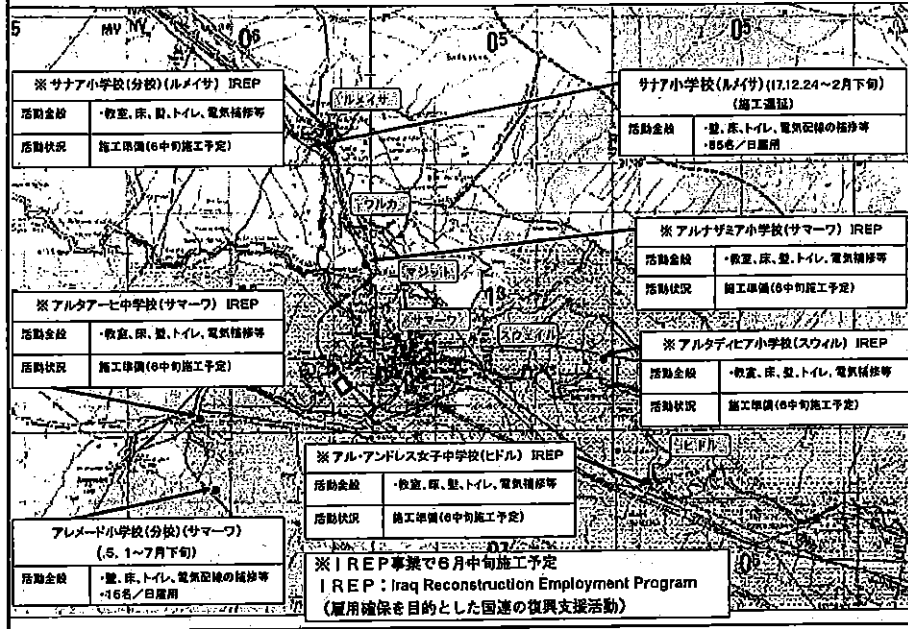
- ⑤ クウェート大使館LO
 - ・連絡調整及び情報収集

別表

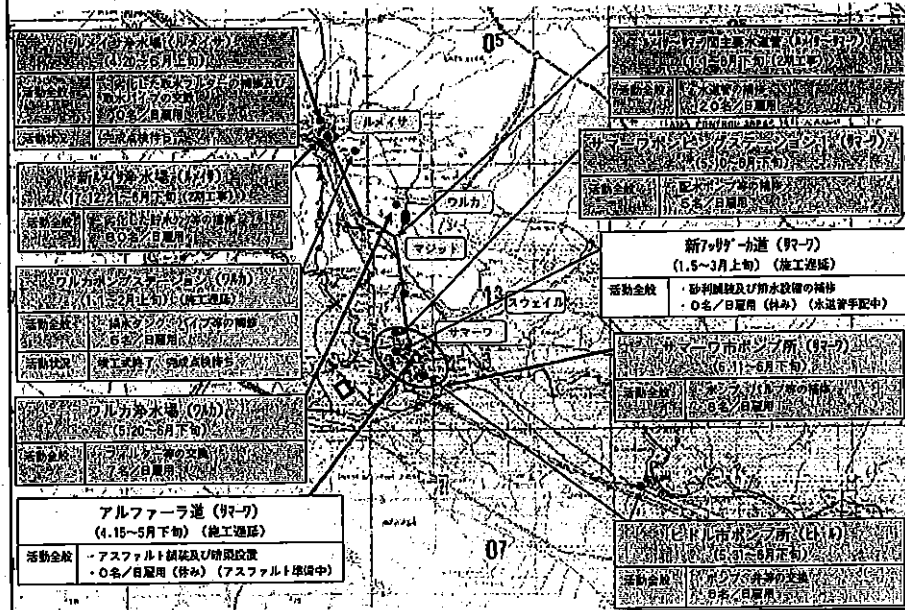
雇 用 者 (18年6月1日)

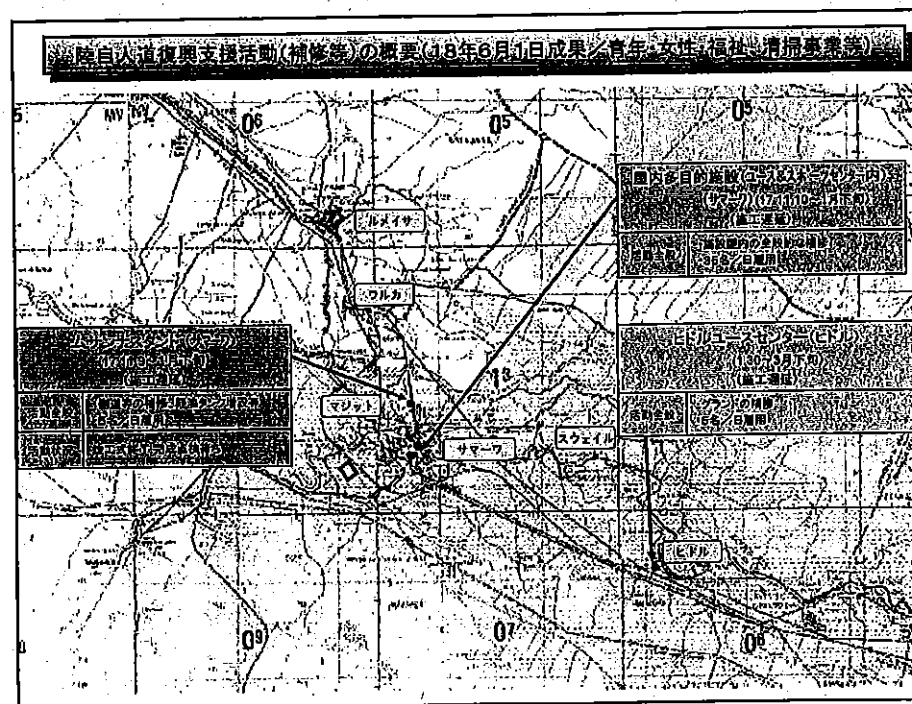
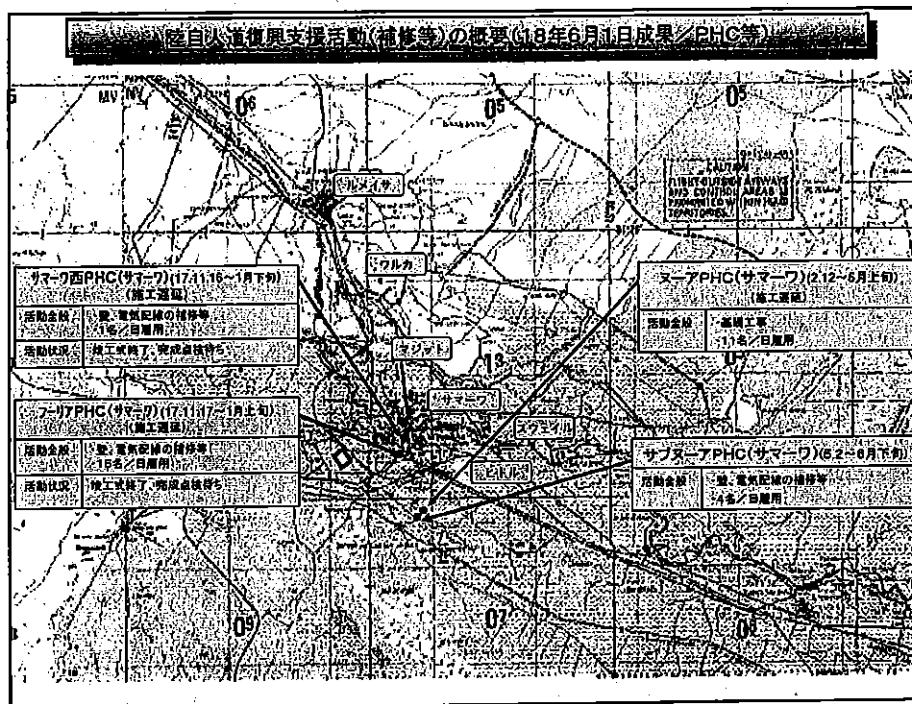
区分	人員数(名)	小計(名)	合計(名)	
宿営地外役務	医療	31	276	458
	学校修復	70		
	道路補修	0		
	青年・スポーツ・女性	40		
	給水関連	130		
燃料	5	182		
宿営地内役務	通訳		64	
	警備		40	
	給仕		1	
	ゴミ処理		3	
	し尿処理		3	
	清掃		3	
	エンジニア		2	
	タクシー		25	
	床屋		2	
	弁護士	2		
アドバイザー	1			
電気工等	3			
調査員	6			
耐弾性強化施設補修	20			
コンテナメンテナンス	5			

自国人道復興支援活動(補修等)の概要(18年6月1日成果(学校))



自国人道復興支援活動(補修等)の概要(18年6月1日成果(道路&給水関連施設))





		上段:増人員数		下段:減人員数		人員現況																備考
区分	所定人員	サマーワ		クウェート		バグダット		バスラ		キャンプ・タリル		タリル		ヨルダン		国内		所定人員	(備考) 数値の変化及び 増減人員の状況			
		定員	増減人員	定員	増減人員	定員	増減人員	定員	増減人員	定員	増減人員	定員	増減人員	定員	増減人員	定員	増減人員					
8次支援科	481	0	0	0	151	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	151	0	330	3名 (NW)			
10次支援隊	481	0	479	0	0	0	0	0	0	2	2	0	0	0	481	0	0		(BA-19)			
8次警務課	10	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	0	7	3名 (NW)			
10次警務課	10	0	10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	10	0	0	0					
自衛隊員	112	0	88	20	32	5	6	4	4	1	1	2	0	0	112	0	0		以下3名 (NW) 500 1000 1-300(自) BA-19)			
自衛隊員	(100) 112	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0					
自衛隊員	12	0	15	6	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	18	0	0		以下3名 (SM)			
合計	1112	0	572	32	189	6	8	4	4	1	1	4	0	0	775	0	0	338				

※ クウェートにはクウェート大使館LO1名を含む
 本日のTV電話使用者数:0名、FOMA使用者数: 33名 296分(10次群TV電話合計:0名、FOMA合計:222名)

		装備の現況 (車両等)																計		
項目	車	両														計				
		小	中	救	軽	高	W	業	マイ	施	水	燃	冷	セ	大		特	浄	重	溶
	型	型	急	甲	機	A	4	ク	設	タンク	料	凍	ミ	型	大	水	レ	接	理	
10	サマーワ	12	10	2	51	19	6	1	22	6	4	3	2	23	8	3	2	1	2	177
	シャイバ																			
	バスラ				1															1
	タリル																			
	バクダット																			
	計	12	10	2	51	20	6	1	22	6	4	3	2	23	8	3	2	1	2	178
KW	キャンプVA	2			10	1	1	2	1	1	1	2	14	1	1					38
	キャンプアラブ																			
	計	2			10	1	1	2	1	1	1	2	14	1	1					38
総計	14	10	2	61	21	7	2	22	7	5	4	4	37	9	4	2	1	2	216	

装備の現況（武器）

項 目		武 器						
		拳銃	89小銃	64小銃	MINIMI	12.7mm重機関銃	B4RR	信号拳銃
I Q	サマーフ							
	シャイバ							
	バズラ							
	タリル							
	バクダット							
	計							
K W	キャンブVA							
	キャンブアリフジヤン							
	計							
総 計								

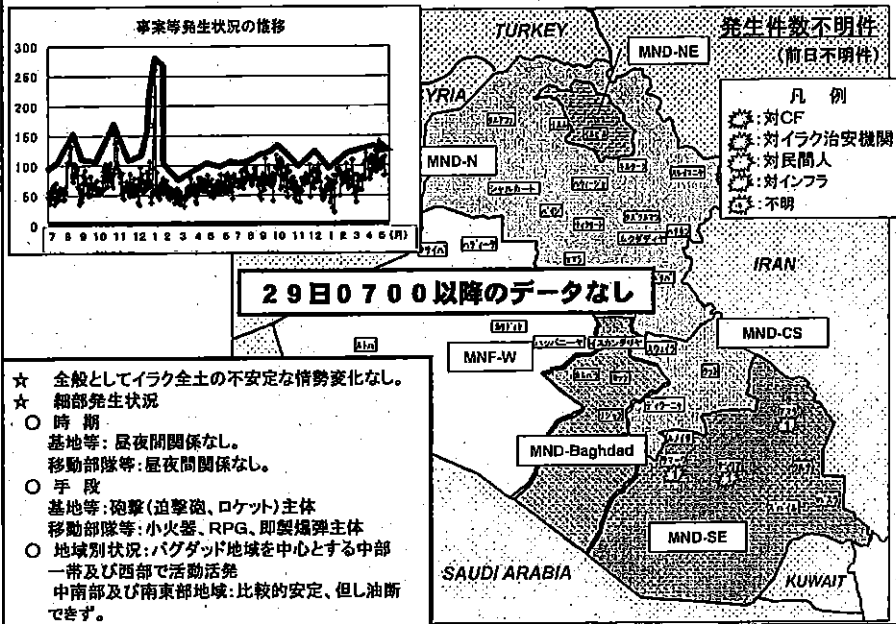
装備品等の可動・不可動の状況①

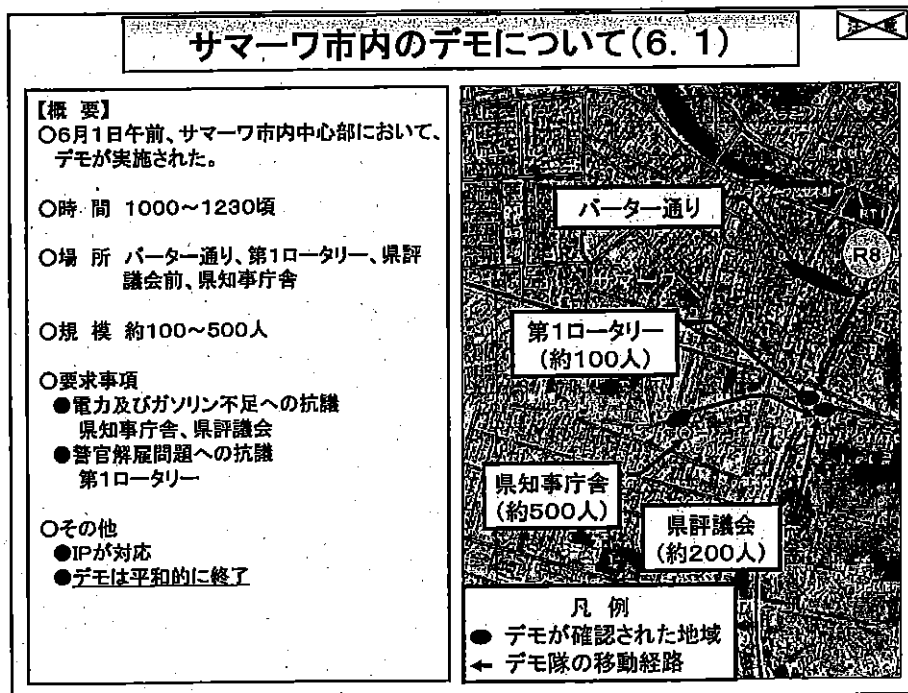
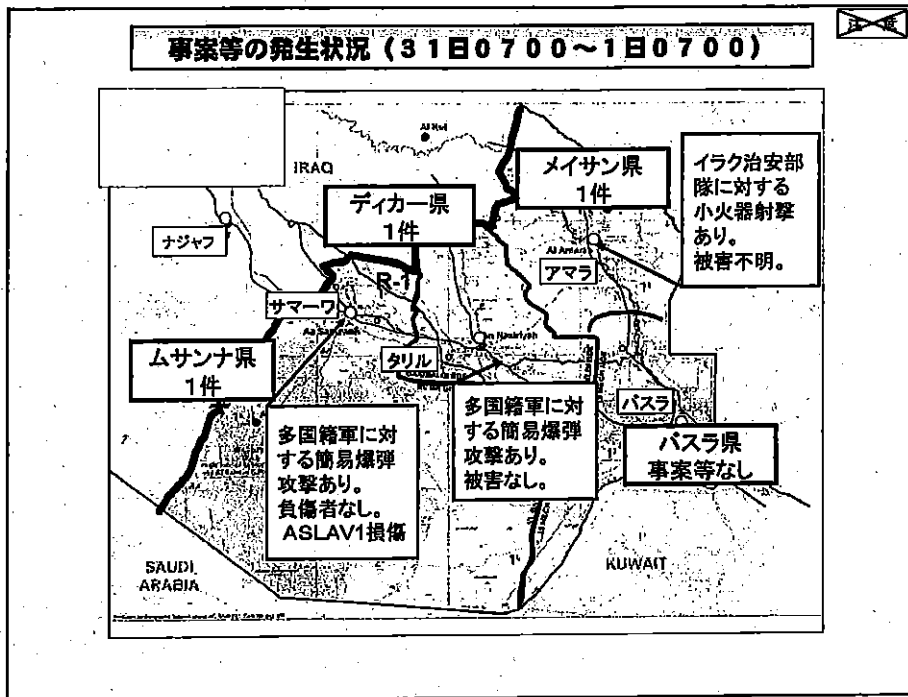
項 目	総 数	可 動	不 可 動	未 使 用	不可動の内容	備 考
車 両	216	214	1	1	冷凍冷蔵車×1 エンジン不良	部品待×1
酷暑用冷蔵冷蔵庫	8	5	0	3		
コンテナスキャナー	2	1	1	0	定期整備	後送中(クウェート)
エアコン	657	634	0	23		
発動発電機(6kw)	95	20	25	50	レギュレータ等不良×20 オイルセンサー不良×4 シリンダ破損×1	部品待×25
発動発電機(25kw)	67	39	11	17	ガバナ等不良×10 ノズル不良×1	部品待×11
発動発電機(60kw)	59	48	4	7	噴射ポンプ不良×2 ピストン不良×1 ファン不良×1	部品待×4
発動発電機(180kw)	17	15	2	0	ガスケット損傷×1 エンジン不調×1	部品待×2
遠距離大量送水システム	5	4	1	0	エンジン不良×1	後送待×1

装備品等の可動・不可動の状況②

項 目	総 数	可 動	不可 動	未 使 用	不可動の内容	備 考	
浄水セット	官品	4	3	1	0	制御盤不良×1	部品待×1
	民生	2	2	0	0		
遠距離監視装置	昼用						
	夜用						
近距離監視装置							
近距離暗視装置(V7)							
微光暗視装置(V3)							
空中監視装置							

事案等の発生状況 (31日0700~1日0700)





イラク全土の全般情勢評価(6.1)		
		(5月23日変更)
区分	内容	備考
全般	<ul style="list-style-type: none"> ●バグダッド中心に北・西部において多国籍軍・イラク治安部隊に対する攻撃継続 ●政治プロセスに関連し、テロ、衝突等が発生する可能性 ●南東部でサドル派が活動を活発化させている可能性 ●サマラでのモスク爆破以降の、宗派間対立が継続するとともに、シーア派モスク等への攻撃の責任を多国籍軍に転嫁する動きが継続 	8/26追加 8/8追加 4/13修正
スンニ過激派 国際テロリスト	<ul style="list-style-type: none"> ●当面は現在のレベルでの活動(反多国籍軍・イラク治安部隊・イラク移行政権)を継続(急激な過激化への兆候はなし) ●アンサル・スンナとザルカウィGpが共闘の可能性 ●ザルカウィ関連Gpの活動が活発化 ●「反占領」を主眼に今後も脅威であり続ける ●暴力と恐怖による方法(テロ)は今後も継続 	9/15追加
サドル派	<ul style="list-style-type: none"> ●民心の掌握(ソフト路線)継続。一方で民兵再構築実施 ●新政府の主要ポスト(内務、国防、国家安全保障担当)にサドル派の容認できない人物が選定された場合、政治プロセスの進展を妨げる動きが出る可能性 	5/23修正
特記事項	<ul style="list-style-type: none"> ●宗教行事等多数の人が集まる場を狙ったテロ(パニック誘引) 	9/1追加

イラク南東部の全般情勢評価(6.1)		
		(5月23日変更)
区分	内容	備考
全般	<ul style="list-style-type: none"> ●比較的安定だが、多国籍軍・イラク治安部隊等への攻撃が発生 ●バスラ県、メイサン県に所在した簡易爆弾技能者がディカー県に流入し、活動している可能性。さらにこの一部がムサンナ県にも流入した可能性 ●バスラ県、メイサン県、ディカー県に加えてムサンナ県においても簡易爆弾による攻撃が発生 ●バスラの不安定な治安情勢は継続する可能性 ●サマラでのモスク爆破以降の、宗派間対立が継続するとともに、シーア派モスク等への攻撃の責任を多国籍軍に転嫁する動きが継続 	5/6修正 5/12修正 5/12修正 4/13修正
スンニ過激派 国際テロリスト	<ul style="list-style-type: none"> ●多国籍軍が駐留する限り攻撃は継続 	
サドル派	<ul style="list-style-type: none"> ●サドル師の指示に従わない一部勢力の存在 ●新政府の主要ポスト(内務、国防、国家安全保障担当)にサドル派の容認できない人物が選定された場合、政治プロセスの進展を妨げる動きを南東部においても実施する可能性 ●地方選挙に向けサドル派民兵とバドル組織の緊張が高まる可能性 	8/28追加 5/23修正 1/14追加
MSR・ASR	<ul style="list-style-type: none"> ●即製爆弾・車両爆弾、友軍相撃、ロードバイク、子供飛出し ●カージャックがMSRタンバ、ASRサークル上で発生 ●移動中のコンボイに対する車両爆弾の可能性 	7/23追加 7/22追加
タリルAB	<ul style="list-style-type: none"> ●経路上の車両爆弾や間接射撃等、航空基地への間接射撃、航空機に対する対空攻撃の可能性 	9/30追加

ムサンナ県の全般情勢評価(6.1)-1		
		(5月23日変更)
区分	内容	備考
全般	<ul style="list-style-type: none"> ●比較的安定、しかしながら油断は出来ず ●知事、元評議会議長の動向等、政治情勢は依然流動的 ●イラク治安部隊の治安維持能力が向上しつつある。 ●サマラでのモスク爆破以降のシーア派モスク等への攻撃の責任を多国籍軍に転嫁する動きが継続 ●簡易爆弾技能者が流入したおそれがあり、今後、爆発成形弾等の高性能な簡易爆弾を使用した攻撃が行われる可能性 	9/30修正 10/9追加 4/13修正 5/12追加
スンニ過激派 国際テロリスト	<ul style="list-style-type: none"> ●スンニ派テロリスト等が活動する可能性は低い、県外からの流入、他地域での活動のための存在あり。 	
サドル派	<ul style="list-style-type: none"> ●地方選挙に向けサドル派民兵とバドル組織の緊張が高まる可能性(サドル派民兵が支持獲得のため反多国籍軍姿勢を強める可能性) ●新政府の主要ポスト(内務、国防、国家安全保障担当)にサドル派の容認できない人物が選定された場合、政治プロセスの進展を妨げる動きをムサンナ県においても実施する可能性 ●サドル派民兵はわっかえりが宿営地に対する曲射攻撃などの反多国籍軍行動をとる可能性 ●PJOC、PJOC周辺での活動及び'Cooperative Zone'(イエローゾーン)への立入要領に関連して、英豪軍、日本隊等に対するRPGを含む直射兵器や簡易爆弾による攻撃が行われる可能性 ●5月13日に発生したサドル派民兵とイラク治安部隊の抗争に関連して、サマラ殉教者サドル事務所に対するナジャフの殉教者サドル事務所中央による統制が強化される可能性 	1/14追加 5/23修正 1/14修正 4/29修正 5/20修正

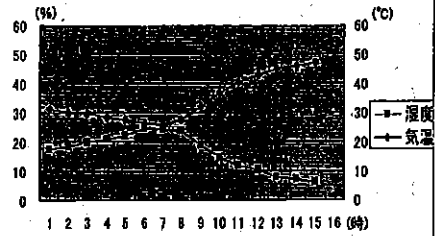
ムサンナ県の全般情勢評価(6.1)-2		
		(5月12日変更)
区分	内容	備考
部族関連	<ul style="list-style-type: none"> ●宿営地警備等の雇用の増大、復興支援活動の誘致を企図する一部の部族関係者が存在するとの情報 	2/20修正
デモ関連	<ul style="list-style-type: none"> ●ムサンナ県の政治情勢は依然流動的であること、雇用問題、燃料値上げ等により民衆の不満が高まる可能性があることから、デモ発生の可能性は依然存続 ●5月以降の電力事情の悪化が、高値で推移する燃料代や気温の上昇と相俟って、デモや暴動を引き起こす可能性 	12/20修正 5/12追加

現地の気象情報

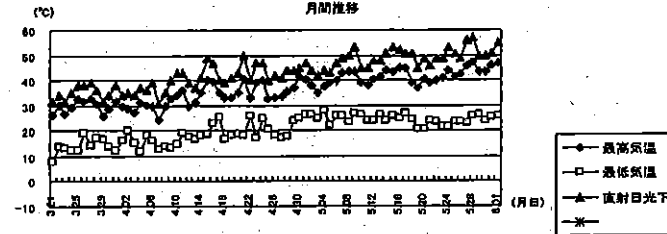
報告内容

明日の日の出 : 0555(サマータイム)
 明日の日の入 : 1959
 明日の月齢 : 6.1
 明日の月出没 : (出2日1123~没3日0100)
 本日の天候 : 晴れ
 本日の気温 : 最高47.1°C最低25.8°C
 : 最高55°C(直射日光下)
 本日の平均湿度 : 16.5%
 本日の風速 : NW5~6m/s

気温・湿度推移(サマータイム)



月間推移



18年6月2日(金)の活動予定

コール	行動名	時程	活動内容等	車両
J1	群長の行動	0600 0740	一斉検察訓練	
		0740 0750	群長報告	
		0800 1400	宿営地内勤務	
		1400 1415	4日J任務経路等について(仰指)	
		1415 1430	活動命令(隊)について(仰決)	
		1430 1500	3日行動証明について(仰指)	
		1500 1600	来訪者対応	
		1605 1645	作戦会議	

18年6月2(金)の活動予定

コール	行動名	時程	活動内容等	車両
J2	業務支援隊長の行動	0600 0800	一斉検察訓練	
		0800 1500	宿営地内勤務	
		1500 1600	来訪者対応	
		1605 1635	作戦会議	
		1645 1705	隊ミーティング	
Jx	9次群第3波の行動	別示	KW出国 ～羽田	
Jy	衛星通信整備移動	別示	タリルAB 発 宿営地 着	ヘリ
J201	GRF (A)			

18年6月2(金)の活動予定

コール	行動名	時程	活動内容等	車両
J202	GRF (B)			
S6☆	役務警備員配置	2日 1130～ 1930～ 3日 0530～	宿営地～運河警戒位置～宿営地	
S11☆	警衛		警衛	
S12☆	浄水活動(運河)	0730～0930	大層送水システム点検・始動	LAV(HS)×1 LAV(G)×1

18年6月2日(金)の活動予定

コール	行動名	時程	活動内容等	車両
S13a	宿営地内工事、作業	0830~1600	宿営地散水	
S13b		0830~1600	ゴミ回収	
S13c		0830~1600	尿尿汲み取り	
S13d		0900~1600	冷蔵冷蔵コンテナメンテナンス	
S13e		0900~1600	コンテナ整理 (Tレックス)	
S13f		0830~1600	環境維持作業	特大型(E)×1
S15	群主力の行動	0500 0800	一斉検索訓練	
		0800 1600	宿営地内活動	
S16	空中監視活動	2日0830 ~ 3日0830	空中監視活動	

18年6月2日(金)の活動予定

クウェート分遣員	バックアップLO	バスラLO	スミッティLO	クウェート大使館LO
<ul style="list-style-type: none"> ・0次料3箇出国支援 ・災害連絡準備 	<ul style="list-style-type: none"> ・連絡調整 ・情報収集 ・COA開設会議 	<ul style="list-style-type: none"> ・情報要求対応 ・定例情報収集 ・定例会議出席 ・航空輸送調整 	<ul style="list-style-type: none"> ・情報要求対応 ・各種業務調整 ・各種ミーティング等 	<ul style="list-style-type: none"> ・連絡調整 ・情報収集

テリコトカ (6-11605)

- 治安情勢: 別途「イラク復興支援群活動報告」第3項「現地の治安状況等」確認
- 警備態勢: [REDACTED]
- 群長指導事項
 - 昨日の爆発音事案に関しては、引き続き、[REDACTED]をせよ。また、[REDACTED]についても検討せよ。
 - 昨年6月、羊四又路における爆発音事案の数日後に、宿営地に対して曲射火器による攻撃事案が発生している。[REDACTED]を十分に実施せよ。

テリコトカ (6-11605)

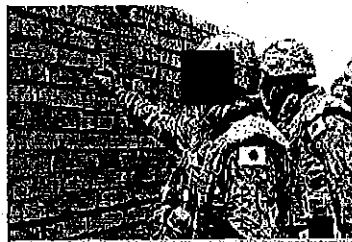
- 治安情勢: 別途「イラク復興支援群活動報告」第3項「現地の治安状況等」確認
- 警備態勢: [REDACTED]
- 群長指導事項
 - 各部隊から週間活動成果を報告してもらったが、問題点については、群本部としても早急に検討し、改善できる事項については速やかに改善せよ。

来日のイラク兵に延滞
途にEPLを多量に

サブヌーアPHC施工状況確認



業者と状況を確認する隊員



外壁の状況を確認する隊員

業支隊長、キャンプスマッティー訪問



会議の様子



に記念品を渡す業支隊長

現場地の現状に不安
[REDACTED]と[REDACTED]で対応は済ませる?



バグダッドLO日々業務報告(6月1日1830)



区分	内容
1 警戒態勢等	(1) サマワに直接影響を及ぼす脅威情報 (2) イラク全域に係る脅威レベル サマワ及びバスラは[]、バグダッド及びモスルは[]、ラマディは[]
2 特記事項	なし
3 本日の業務	(1) 情報収集及び連絡調整 (2) ACSA申請手続
4 明日の予定	(1) 情報収集及び連絡調整 (2) COA調整会同
5 その他(備考)	

バグダッド日誌(6月1日)

○白いカラス

バグダッドに勤務し始めた頃、英語があまり得意ではない[]は、「調整が終わるまで帰ってくるな!」という私の言葉を良く守り、なんとか調整をこなしていた。今も英語はあまり上達してはいないが、コミュニケーション能力をフル稼働させ「足」と「顔」で稼いでいる。

最近はおけたもので、きっちりと自分の言いたい事だけ言って、相手の言うことは「聞こえないふり」、「分からないふり」をしている。そして結果的には自分の都合のいいように調整してきているから頼もしい。

その[]が突然、「イラクのカラスは白いんですね。」と言い始めた。調整先で「黒いものを白と言いくるめて」調整していたため、とうとう焼きが回ってしまったかとバグダッド連絡班皆で心配していた。

先日、食堂に行く際に日本コンテナ近くの本に羽の根元と胴体が白いカラスが留まっており、なるほど白の混じったカラスもいるものだと感心すると同時に、[]の発言にも「裏」がとれ皆で突撃した。

雑草のように逞しいコミュニケーション能力を駆使して、今日も[]は連絡・調整に奮闘している。

バスラLO日々業務報告(6月1日1900)	
区 分	内 容
1 警戒態勢	バスラ空港 [REDACTED] [REDACTED] (警戒態勢) : [REDACTED]
2 特記事項	(1) [REDACTED] (2) [REDACTED]
3 本日の業務	(1) 情報要求対応 SSR (ISFの戦力化の状況)、MND(SE)の将来計画、IED及びIDF関連情報、デモ関連情報等 (2) 定例情報収集 : [REDACTED] (3) 定例会議への出席 : 司令部朝・夕会議、J2・J3・J9 防衛統一会議 (4) 航空輸送等調整等
4 明日の予定	(1) 情報要求対応、定例情報収集 (2) 定例会議出席 (3) 航空輸送等調整等
5 その他(備考)	* バスラ非常事態宣言(治安回復目的:1ヶ月間→31日イラク首相バスラにて発表) 1日師団朝会議においてPOLADからも説明有り。師団の対応今のところ変化なし。

MND-SE管内の状況
[REDACTED]

バスラ日誌 (6月1日)

- 1 先日、1日の業務を終えて、2416頃宿泊コンテナに戻ると同部屋の某1尉(本人の名誉のため、本名は伏せさせていただきます。)が、手にモップを持ち、ベットの上にあぐらを掻いて神妙な顔をしている。異様な雰囲気私に「どうしたんだ」と聞くと、「侵入されました。」と一言。何1軍関係者しか宿泊していないこんなところで泥神騒ぎか1なんてことだろうと思い、「何、取られた」と聞くと、「いいえ、ネズミに侵入されました。」と拍子抜けする回答。彼曰く、「2200頃帰ってきて、ドアをあけると目の前にネズミがいました。これはやばいと思い、追い出そうとしましたがどこに行ったか分かりません。こうやって出てくるのを待っているところです。」、私「そんなにでかいネズミなの。」、彼「いえ、これくらい(約5~6cmくらいか?)です。」、私「そんなの、ほっときゃいいじゃん。」、彼「え、さん、イヤじゃないんですか。」、私「そんな小さかったら、かじられてもたかが知れてるだろ。」もしかして、ネズミが怖いのか。」、彼「...どちらかと言えば、怖いです。」。とりあえず夜も遅く、明日の業務に支障が出るといけないので、不確定状況を嫌がる某1尉を説得してそのまま寝ることにした。
その後、ネズミは出てこないのたぶん追い出すことに成功していたのだろう。寝る前に某1尉は、ネズミに侵入されたと思われる経路(コンテナの隅にネズミが通れそうな隙間ができていた。)を一生懸命塞いでいた。何が起ころうとポーとしていそうな彼が、小さなネズミ1匹を怖がって私の帰りを待っていたのが、滑稽というか、かわいらしいというか、新たな一面を発見した気分である。そういえばこの前は、今怖いものは、「ロケット、雷、班長、先輩」などとバスラ日誌に書いていたような気がする。ネズミは4位以内に入っていないのにあの怖がりようなので、まだまだ私の怖さは不足しているようだ。班長の明確な方針の下、「怖いもの順位：第4位」の名に恥じないよう、ピシシ指導していきたいとの気持ちを新たに(半分冗談、半分本気)です。
- 2 今頃、タリルにいるはずの[]は、元気にしているだろうか？明日のヘリはまだ確定してはいないが、連絡によると無事に過ごしているようである。今回タリルにおいて、宿泊・食事等自分達で調整した彼らは、既にタリルLO要員として登録されたことだろう。怪我の功名ではないが、ころんでもたでは起きない我ら日本隊としては、また人的戦力が充実したことになる。
- 3 本日仲談、バスラ4名、極めて健康。



スミッティLO日々業務報告(6月1日)

区分	内 容
1 警戒態勢等	変化なし [] Threat Level []
2 特記事項	(1) 衆支隊長・政策アドバイザー等がキャンプスミッティを訪問、TFMCO-AMTG2CO・英豪POLAD等と会談を実施 (2) サマーワ市内で発生した爆発音事案に関して重点的に情報収集を実施
3 本日の業務	(1) 情報要求対応等 サマーワ市内で発生した爆発音事案関連、サマーワ市内等の治安情勢、デモ関連情報、英豪軍の情勢判断等 (2) 各種業務調整等 明日以降の豪軍支援要請関連、TFMCO-AMTG2CO-AMTG3CO等サマーワ宿営地訪問関連(2日)、QDG Administration Office関連、CIMIC関連等 (3) 各種ミーティング等 英豪軍作戦会議参加
4 明日の予定	(1) 情報要求対応等 (2) 各種業務調整等 (3) 各種ミーティング等
5 その他(備考)	明日の射撃訓練 RANGE1 : CRG(小火器) 0800 ~ 1200

クウェート分遣班業務報告		18. 6. 1
全 般		
<input type="checkbox"/> 国内情勢等: <input type="checkbox"/> 人員・武器等: 異状なし <input type="checkbox"/> 人員報告: 所属人員24名、事故人員1名(忌引き)、現在員23名、中輸業×3名	<input type="checkbox"/> 天候: 晴れ <input type="checkbox"/> 気温: 0700 32°C(37°C) 1100 46°C(51°C) ()は直射日光	
本日の行動		
恒常業務・その他		
<input type="checkbox"/> 天幕返納準備 <input type="checkbox"/> 部隊交代貨物輸送 <input type="checkbox"/> 9次群3波出国手続業務	<input type="checkbox"/> ナビスタ国境通過支援 <input type="checkbox"/> 業者調整	
明日の予定		
恒常業務・その他		
<input type="checkbox"/> 9次群3波出国支援 <input type="checkbox"/> 天幕返納準備		
その他		
<input type="checkbox"/> マリーナホテル宿泊者 156名(クールダウン; 9次群×154名、兼支隊研究員×1、兼支隊カウンセラー×1)		

クウェートLO日々業務報告(6月1日1900)		
区 分	内 容	
警戒態勢等	警戒レベル: 日本国外務省渡航安全情報(危険情報): クウェート全土「十分注意」(N/C)	
特記事項	なし	
本日の業務	大 使 館	CFLOC
	1 連絡調整等 9次群3波帰国支援準備(出国手続) 2 情報収集 特記事項 なし	連絡調整等
明日の予定	1 連絡調整等 9次群3波帰国支援 2 情報収集	
その他	なし	